

八木 秀次 やぎ ひでつぐ

昭和37年広島県尾道市生まれ。早稲田大学法学部卒。同大学院政治学研究科博士課程中退。専攻は憲法学、思想史。人権、国家、教育、歴史などについて保守主義の立場から幅広い言論活動を展開。現在、高崎経済大学教授、一般財団法人日本教育再生機構理事長、フジテレビジョン番組審議委員。平成14年、第2回正論新風賞受賞。主な著作に『明治憲法の思想』『日本国憲法とは何か』（PHP新書）、『反「人権」宣言』（ちくま新書）、『皇統保守』（竹田恒泰先生との共著。）、『人権派弁護士の常識・非常識』（PHP研究所）、『新訂版 新しい公民教科書』（扶桑社）、『精撰「尋常小学修身書」』（小学館文庫）、『国民の思想』（産経新聞ニュースサービス）、『本当に女帝を認めていいのか』（洋泉社新書）、『日本の個性』（育鵬社）、『日本を誣（し）いる人々』（PHP研究所。渡部昇一・呉善花氏との共著）などがある。